

民生委員・児童委員の 想い

あなたのまちの身近な相談役として活躍する、現役民生委員・児童委員に、これまでの活動とやりがいについてインタビューしました。

浦添
中学校区



第1 民児協 民生委員
福原 安宏さん

災害時を想定し、日頃から高齢者や障がいのある人の見守り体制を作っています。

昨年は自治会で行った避難訓練へ夫婦で参加し、体が不自由な高齢者を施設から避難所まで車で送り届ける訓練を行いました。いつ起こるか分からない災害の備えとして訓練や研修会へ積極的に参加していきたいです。

地域の人たちから“見守られている”安心感を子どもたちに。

仲西
中学校区



第2 民児協 民生委員
玉城 敏子さん

週2回、児童センターで不登校や登校しぶりの子どもたちが学校に行くきっかけとなるよう、地域協力のもと朝食の提供を行っています。子どもたちにとって地域の人に見守られている安心感や信頼関係を築くことで、元気に明るく登校できるようになってほしいと思います。

高齢者を招いた
ヒラヤーチー交流会を年2回開催。

神森
中学校区



第3 民児協 民生委員
中野 紘子さん

地域の高齢者が孤独死やひきこもりにならないように年に2回、高齢者を公民館へ招待し、ヒラヤーチーを振舞う交流会を行っています。色々な話をし、交流を深め、皆さんから「ありがとう、次はいつやるの」と喜ぶ声が聞けると、嬉しいです。

子ども達がボランティアへの意識を高めるイベント開催!

港川
中学校区



第4 民児協 民生委員
国吉 英子さん

5年ほど前から、子どもたちにボランティア活動への意識を高め、行動する力を身に付けてもらうために、「ボランティアちゅキャンプ」を行っています。キャンプは子ども達が地域の高齢者宅を訪問して交流するほか、食育を目的に魚のさばき方などを教わっています。

浦西
中学校区



第5 民児協 民生委員
大濱 睦子さん

毎朝の声かけ運動で子ども達と顔見知り。

毎朝、7時30分から8時15分まで、中学校の玄関で「おはよう」と元気よく挨拶をしたり話をしたりしながら「愛の声かけ運動」を行っています。子ども達とも顔見知りになり、学校外で挨拶されるようになると、本当にやってよかったという気持ちになります。

地域の子もたちが元気に遊んでいる姿をみるとやりがいを感じます。

港川
中学校区



主任児童委員
砂川 昌逸さん

主任児童委員は、学校や地域で子どもたちの日常を見守るのが主な役目です。学校や地域、地区担当の民生委員から子ども達の問題行動など連絡があった場合には、地区担当と一緒に家庭訪問を行うことで、子ども達の心のケアを行っています。



民生委員・児童委員として活動できる人をさがしています

今年は3年に一度の一斉改選の年

現在、浦添市では115人の民生委員・児童委員が活動しています。3年の任期で133人の定数が設けられており、2019年12月1日以降の民生委員・児童委員の選出を行います。

Q 浦添市は何人くらいいるの？
男女比、年齢層は？



60代以上が多くを占めています。

(2019年4月1日現在)

民生委員・児童委員に私になれるかな? Q&A

Q 報酬はありますか?

A ボランティアなので報酬はありません。ただし、活動するための費用は県から支給されます。

Q 相談されても解決できる自信がないのですが?

A 民生委員・児童委員は問題解決をするのではなく、相談機関との「つなぎ役」です。また、ご近所同士のトラブルなどには介入しません。

私でも地域のためにできることあるかな…

時間を有効に使える活動ってないかな…

Q 1人で活動するのが不安です。

A 活動の中で悩んだときは仲間と相談し、仲間と共に対応することができます。

Q 特別な資格や知識が必要ですか?

A 特別な資格や知識は必要ありません。地域のことを把握している人、社会福祉活動に賛同できる人が求められています。

Q 活動する時間は多いですか?

A ご自身の生活の中で、できる範囲での活動をお願いしています。



民生委員・児童委員募集!

■募集期間…6月28日(金)まで

【問い合わせ先】

●浦添市民生委員・児童委員連絡協議会

☎(877) 8278

●福祉総務課 ☎(876) 1266



▲学校玄関前での愛の声かけ運動

今日もどこかで地域のために

一人暮らし高齢者の増加、児童虐待、孤独死など、社会環境の変化に伴い、様々な問題が浮き彫りになっています。

不幸な事件を未然に防ぎ、より安心して安全な地域を築き、一人一人が幸せな生活を送れるようにと、奔走しているのが民生委員・児童委員です。

お年寄りや子育て世帯の見回り、生活困窮者や障がい者の相談など民生委員・児童委員の活動範囲は多岐にわたります。見守りの積み重ねや地域のために活動するその姿は、常に人への愛と地域を想う心にあふれています。決して「朝一タ」とはいかない活動ですが、目の前に課題がある限り民生委員・児童委員の活動は続いています。一人一人の笑顔のために。